

会員の皆様、この夏も猛暑残暑の隙間を縫うように台風・大雨に襲われる日本列島でしたが、お元気でいらっしゃいますか、お伺い申し上げます。9月に襲来した台風15号は、主に千葉県に大きな被害をもたらし、全壊、半壊などの住宅被害は約2万2千棟にもなりました。そこに追い打ちをかけるように大停電となり、更にその為に水の供給が絶たれ、被災者は長きにわたって苦難の生活を強いられました。東京電力によると、停電は9月8日から始まり、やっと27日には電気は復旧したと発表しましたが、取り残された地域が110戸その時点ではまだあり、その理由は、風倒木などにより電線が切られた為という事でした。

倒木と聞くと、去年、一昨年と台風の被害で100本以上の大径倒木を処理してきた私たち「緑の環境クラブ」としては、耳をそばだててしまいます。報道によると、関東地区の森林では、杉の中心が腐ってくる病気が近年発生しているようで、台風や竜巻などが来ると幹の真ん中辺りから折れて、近くの電線などに倒れかかっている様子が映し出されていました。元々浅根直根と言われている杉は倒れやすい木ですが、病気に侵されている杉は初めて見ました。何か大きな災害が起こると必ず教訓を得ます。日頃の活動での自然観察は大切な事だと再認識致しました。遠く離れた災害を他人事と思わず、自分の事として考え行動したいものだと今回も思った事でした。さて、10月以降は、里山大学実習支援、ありまふじフェスティバル電気ペン工作参加、松が丘小学校への体験授業支援など、クラブの行事は目白押しとなっております下期も皆様のご支援を賜りたくどうぞよろしくお願い申し上げます。 2019年10月1日 代表世話人 北田香菜子

平成31年(令和元年)度 上期の活動報告

★里山ふれあい森づくり作業 作業日数 15日 作業延人数 204名 (4/1~9/30) 7月・8月は猛暑の為、整備作業は実施していません

①4月3日(水) 春の新緑はまだですが暖かい陽射しの下で薄紫色のコバノミツバツツジが綺麗に咲いてくれました



②5月8日(水) 新緑の中での里山整備作業です



③5月15日(水) クラブハウス近くの枯松の伐採です



④6月12日(水) 「夕陽の小道」の登山道の根笹を刈り取りました



⑤6月12日(水) 里山整備作業 楽しいメンバーが17名集まりました



⑥9月14日(土) 尼崎信用金庫三田支店の皆さんと里山整備作業です



⑦4月10日(水) 春の山菜を食する会(20名参加) 北摂里山博物館運営協議会の杓井氏参加



電気ペンはマンツーマンで



ユニセフへの募金活動を併催



★イベントの開催

①4月20日(土) 春のありまふじフェスティバル 電気ペンでペンダント作り (参加者102名:スタッフ13名)



★里山体験学習支援

①6月4日(火) 県立有馬高校公開セミナー支援で里山整備体験活動を実施(生徒14名:先生・スタッフ10名)



★その他の活動

①4月17日(水) 第22回定例総会 (出席 20名)



令和元年度下期の活動予定

- 10月以降 里山保全活動 : 有馬富士森林公園及び周辺エリアでの森林整備等 毎週水・土曜日に活動
- 10月4日 NSCエコツアー里山保全活動見学案内 阪神北県民局後援
- 10月5日 キノコ観察会:「ひょうご森の日」との併催
- 10月12日・26日 北摂里山大学支援
- 10月12日 尼崎21世紀の森: 尼信植樹祭 参加
- 10月19日 秋のありまふじフェスティバル 電気ペンの出店
- 11月~1月に3回 松が丘小学校里山体験学習支援